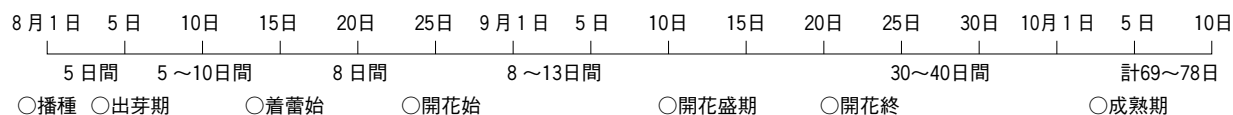


秋 そ ば 栽 培 基 準

秋そば キタワセソバ [播種期 7月下旬～8月上旬]



作業名	留意事項										
種子準備	安定多収を得るために計画的に種子更新（3年に1度程度）を行う。										
圃場準備	<p>そばは吸肥力の強い作物のため、やせ地でも比較的作りやすいが、安定収量を確保するには適正な施肥量が必要である。</p> <p>そばは根の張りが浅く茎も弱いのでりん酸、加里の施用で結実率や耐倒伏性を向上させる。</p> <p>苦土石灰：10aあたり100kg施用。pH7前後を目標とする。</p> <p>排水対策：水田転換畑は明きよ、表面排水をとる。特に溝掘など排水を行う。</p>										
施肥	10aあたり窒素2～5kg、りん酸2～5kg、加里2～4kgを全面施肥し耕起・整地する。（高度化成372 20～30kg/10a）水田転換畑の1作目、野菜跡は窒素を控え目か無窒素にする。										
播種	<p>地域別播種期：</p> <p>秋そばは成熟前に初霜にあわないよう播種期を決める。播種量は10aあたり条播で5～6kg程度、散播で7～8kg程度とする。</p> <p>条播：畦幅30～50cm、播幅18～21cm</p> <p>散播：動力散布機、ブロードキャストで均一に散布し、パワーハローで深さ5cm以内に浅く攪拌し覆土とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>作期</th> <th>地域</th> <th>播種期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">秋そば</td> <td>高冷地</td> <td>7月中～下旬</td> </tr> <tr> <td>中山間地</td> <td>7月下～8月上旬</td> </tr> <tr> <td>平地</td> <td>8月上～中旬</td> </tr> </tbody> </table>	作期	地域	播種期	秋そば	高冷地	7月中～下旬	中山間地	7月下～8月上旬	平地	8月上～中旬
作期	地域	播種期									
秋そば	高冷地	7月中～下旬									
	中山間地	7月下～8月上旬									
	平地	8月上～中旬									
中耕培土	条播きの場合は、開花前に培土板をつけた管理機で中耕培土を行う。										
収穫	<ul style="list-style-type: none"> 全体の70%が黒変した時期であるが、50～60%黒変した時期から収穫可能である（追熟する）。 刈払機、バインダーを利用する場合は、50～60%黒変時期に実施する。 コンバインは70%を目安とするが、台風・長雨等の気象災害に関する予報があれば、早めに収穫して、脱粒・穂発芽による損失を防止する。 										